

沖縄リゾートウェディングのゲリラ撮影防止についての声明

一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会(会長 小川義昭、協会会員企業数 85 社 以下協会)は、8 月の理事会においてゲリラ撮影防止声明を採択いたしました。

声明の背景としては、沖縄のリゾートウェディングが年間 1 万 5 千組と大きく成長しており、その中でも急成長しているのが、挙式を伴わないフォトウェディング(写真の結婚式)で昨年は約 4 千組で一昨年と比較して 2 倍の成長を遂げている状況で今後の成長産業として注目されます。

しかしながら、市場の拡大に合わせて観光施設や公共施設や式場での無許可撮影や観光客に迷惑をかけるなどの公共マナーを守らない、いわゆるゲリラ撮影が増加してきております。その全容は把握できておりませんが、沖縄リゾートウェディング協会会員企業でも観光イメージの悪化やフォトウェディング撮影の制限などが懸念されることから、協会はゲリラ撮影を防止する声明を採択することとしたものです。

協会としては、この声明に基づいてルール・マナーの明確化および周知活動、撮影許可必要ロケーション一覧の作成などを予定しており健全な沖縄リゾート・フォトウェディングの育成・発展を図ってまいります。

沖縄リゾートウェディングのゲリラ撮影防止についての声明

一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会は、沖縄における宗教施設、観光・商業施設、チャペル、自治体管理区域(公共施設、自然保護地域、その他自治体が別途定めるもの)においてのフォトウェディング撮影に関して、沖縄の文化、歴史を理解、尊重する精神を持ち、かつ法令公共マナーを遵守することはもちろん挙式者や一般観光客の観光の妨げとなるような行為を行わない健全な撮影活動を行うとともに、この活動の普及を通じて、法令公共マナーに反する撮影活動の防止に努力します。